

事務事業名		中央生涯学習推進事業		目標設定日	令和3年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	中央公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	344
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	主体的な学習と課題解決を図るための生涯学習の場に参加する。	
	各分館及び地区分館協議会	文化祭、敬老会等の公民館活動を推進し、地域内連携の強化を図る。	
現状・課題	変化する社会の中で市民ニーズの把握に努め、各種講座等を開催している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法	
事務事業概要	各種講座及び文化祭（文化・芸術）の開催、地域（分館活動）への支援を行う。		
令和3年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	各種講座・文化祭・支援事業の実施回数		370回
	分館活動交付金の交付		73分館、10地区分館協議会

事務イン 事業プ ット	項目		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予算額	当初予算		円	24,181,000	23,876,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	24,181,000	23,876,000	18,426,000	
決算（見込）額 A			円	21,407,690	23,876,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	114,699	133,306	124,198
	一般財源	円	21,292,991	23,742,694	18,301,802	
正規職員数			人	1.44	1.63	1.63
人件費 B			円	9,276,480	10,546,100	14,386,380
総事業費 A+B			円	30,684,170	34,422,100	32,812,380
市民1人当たりコスト			円	721	812	779

成果指標	アウトカム	方向	令和元年度		令和2年度		令和3年度		
各種講座等の参加者数		維持	目標	6,500	人	6,000	人	6,500	人
			成果	5,633	人	—	人	—	
分館活動交付金		維持	目標	2,830	千円	2,830	千円	2,830	千円
			成果	2,717	千円	—	千円	—	
成果指標と目標値を設定した理由	生涯学習の場としての役割及び分館等の地域活動への支援を検証するため。								

令和3年度の実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	固定化している講座についてはサークル活動化への移行を促し、新たなニーズによる講座を開設したい。						

